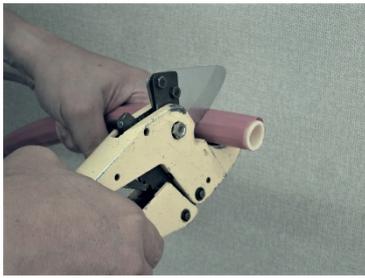


外傷防止材付 PB/PEX 管 施工手順

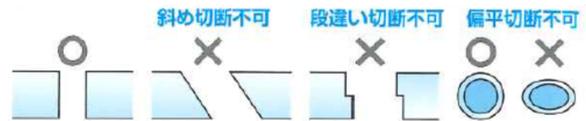
J0Q2 の場合

管を切断する

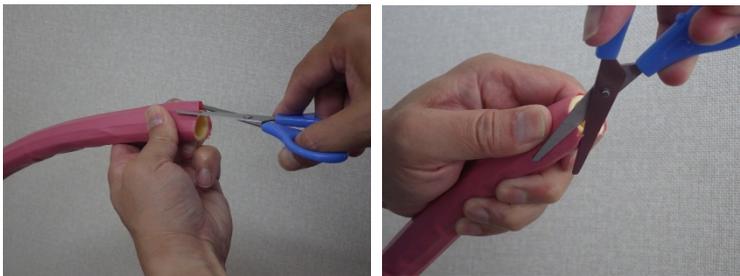


※樹脂管用の回転カッターなどを使用し、端面を直角に切断してください。斜め切断、段違い切断、偏平、断面のササクレ等に注意してください。
 (はさみ式カッターを使用の場合、偏平しやすいためご注意ください)
 ※2 mm以上の斜め、段違い切断は、水漏れ、挿入不足の原因となります。

注意事項

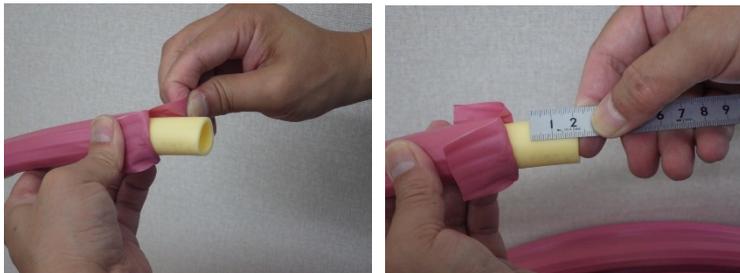


外層材を切断する



※外層材をはさみで切断してください。
 外層材の山の部分を指で挟むようにして持ち上げ、はさみで切断します。
 2 か所以上切断すると、外層材がめくりやすくなります。

外層材をめくり、継手差込代を確認



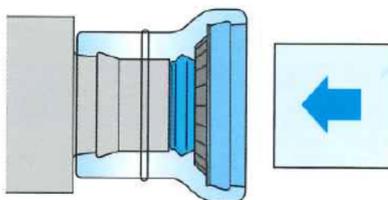
※切断した外層材を継手の挿入代以上めくってください。
 ※継手の差し込み代を確認してください。
 ※管端面に発生したバリ、ひげ、ささくれ等は除去してください。

注意事項

差込代 (mm)

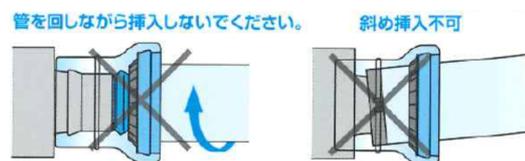
呼び径	13	16	20
差込代	20	22	24

継手の挿入

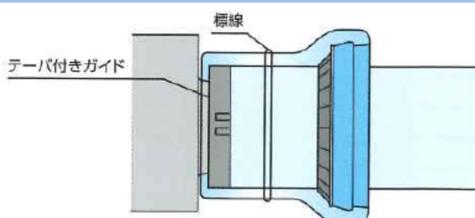


※継手内の異物付着や汚れ、差込部の管内面にゴミ等の付着があるものは使用しないでください。
 ※管を真っ直ぐに挿入してください、無理な斜め挿入はしないでください。
 ※挿入は途中で引き抜いたり戻したりすることなく速やかに行ってください。
 ※ためらい挿入はしないでください。

注意事項



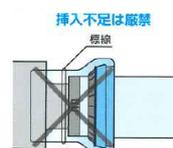
継手の挿入



接続完了後、管をひっぱり抜けないことを確認してください。

※テーパ付きガイドが移動し、標線を完全に超えると接続完了です。
 (管の曲がりや、管の斜め切りにより、テーパ付きガイドが傾く場合がありますが、その場合も標線を完全に超えると接続完了です。)

注意事項



継手包装に記載されている施工手順書に基づいて、作業を行ってください